

第 30 期貸借対照表

2026 年 6 月 15 日

東京都千代田区一番町 29 番地 2

さわかみ投信株式会社

代表取締役社長 澤上 龍

貸 借 対 照 表
(2026 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	6,680,244	【流動負債】	1,401,533
現金及び預金	6,087,160	未払金	144,119
直販顧客分別金信託	100,000	未払費用	23,933
未収委託者報酬	461,088	未払法人税等	357,841
貯蔵品	3,196	未払消費税等	83,531
前払金	4,581	預り金	636,331
前払費用	20,317	顧客分別金信託預り金	23,601
未収入金	3,841	賞与引当金	42,110
立替金	60	ポイント引当金	90,064
【固定資産】	856,707	【固定負債】	37,470
(有形固定資産)	37,229	資産除去債務	37,470
建物	15,580	負債合計	1,439,003
器具備品	21,648	純資産の部	
(無形固定資産)	410,416	【株主資本】	6,097,948
ソフトウェア	307,236	資本金	320,000
ソフトウェア仮勘定	103,180	利益剰余金	5,777,948
(投資その他の資産)	409,061	利益準備金	80,000
長期差入保証金	61,785	その他利益剰余金	5,697,948
長期前払費用	782	繰越利益剰余金	5,697,948
子会社株式	388,514		
繰延税金資産	91,471		
投資損失引当金	△133,491	純資産合計	6,097,948
資産合計	7,536,952	負債純資産合計	7,536,952

(注) 1 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 当期純利益 1,127,652千円

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

注記事項

(重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

関係会社株式（子会社株式）

移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備については定額法）

を採用しております。また、主な耐用年数は以下の通りであります。

建物 13年～15年

器具備品 4年～15年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、支給見込み額に基づき当事業年度に見合う分を計上しております。

(2) ポイント引当金

顧客に付与したポイント使用に備えるため、将来行使されると見込まれる額を計上しております。

(3) 投資損失引当金

関係会社株式（子会社株式）の価値の減少による損失に備えるため、当該会社の財政状態等を勘案し、必要額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社の顧客との契約に基づく主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は次のとおりであります。

(1) 委託者報酬

委託者報酬は、投資信託の信託約款に基づき、投資信託財産の日々の純資産総額に対する一定割合として日々認識し計上しております。

(2) その他売上

その他売上は、確定拠出年金運営管理機関としての売上であり、確定拠出年金の運営にかかる報酬を契約に基づき月次で認識し計上しております。